

大用現前

第21号

筆入れ：高一郎代表

2016年11月吉日発行

発行人：サトウ・クロサワ・サイクドウ・
オオサワ・オオツカ・カンノ・
カワグチ・クリバヤシ・
ヤマモト編集長
(PJ6 ザビ9)

代表インタビューから

カインズグループとして新しい期を迎え、皆さんもそれぞれの目標に向かって日々努力されていることと思います。目標に追われながら自分の仕事に集中している、どうしてもそれ以外のことが意識の外に追いやりがちです。そんなとき、少しばかりの息抜きにカインズマンノートをパラパラと開いて、上と下の余白にある数々のお言葉に目を通してみてはいかがでしょう。ところで、皆さんはこれらの「訓・守り」、日次意識して過ごされていますか。

今回は、今までありそうでなかった「訓・守り」に対する思いについて、代表に直接お伺いしました。

そもそも「訓・守り」は、どのような経緯で生まれたのでしょうか。これ自体は、PJ1時代からカインズノートに掲載されるようになり、皆さんの知ることとなったのが発端です。あまりに膨大な量ですので、代表一人では考えられなくなればきつくと大変な時間を要したのだろうなと思っておりました。その予想は当たらずとも遠からず。これらは代表が三十一歳でカナック企画の社長に就任してから、日々社員を見ては気づいたことをノートに書き綴り、長い間蓄積に蓄積を重ねてきた集大成だそう。今も少しずつ更新されていますから、十五年近い歴史があるということですね。

さて、「訓・守り」の内容を見ていけばわかるのですが、本当に基本的なこと、社会人としてある意味常識的なことも多く記載されています。そこまでして書かなければならない程の内容かと思う方もいらっしゃるかも知れません。しかし、私がつい3年前そうであったように、新入社員、特に新卒で入社する社員にとっては、ノートなどに文面で書かれていなければわからないことも多いのです。お恥ずかしいことではありますが、私もカインズノートの「訓・守り」で初めて学んだ常識、社会人としての心構えなどはたくさんありました。

では、新入社員以外の方にとってはいかがでしょう。入社時にざっと目を通したきり、忘れていく方、覚えてはいるが実践していない方、そもそも一度も目を通してない方...。それぞれ色々な状態が想定されますが、代表は何も新入社員に対象を絞っているわけではありませぬ。カインズグループの「員」であれば誰でも守ってほしいという思いが込められているからこそ、普段目に付くカインズマンノートの余白に毎年記されているのです。

「守り9 会社の郵便受けのふたはきちんと閉める。風が強いと郵便物が飛んでいく。」単純に、ふたを開けたら最後までしっかり閉めます。それだけのことが言われています。しかし、ふたが閉まらなくなっておらず郵便物が下に散らばっていたことを代表は何回も目撃されているそうです。ふたが閉まらなくなれば、郵便受けを新調したらいいのではないかとという意見...。これは「見合理的なように思えます。ですが、安くない費用を割いてまで取り替えるべきものでしょうか。一人ひとりがその一瞬、少し気を付ければ済むだけの問題なのです。このように、ちょっとした心がけや人として当たり前のことがなかなかできていないというのが現状です。水元の社長席の前に、「当たり前のことを、当たり前前にもやる。これがけっこう難しい。」という言葉が掲げられています。きっと誰しも心当たりのあることですね。

この機会に、カインズマンノートを一度読み直して、今の自分自身と正面から向き合ってみましょう。自ら進んで行動するその姿は、必ず誰かが見てくれます。

記事 サトウ



教えて代表!

何だね...

「訓・守り」Q&A

- 「守り49」クールビズはNGなのですか？
一言でクールビズOKと言っても、クールビズの基準が決まっていると各自の判断となってしまい、自分代表の許容範囲を超えた服装で業務する人が出てくる。おそらくどの会社でもクールビズの服装基準が定まっている。当社では、夏場に上着（背広）だけは着なくても良いことである意味クールビズとしていく。営業職でも業務中ネクタイを着用していれば上着は着なくても良いのだ。ちなみに背広は高いものも安いものも似たようなデザインに見えるが、唯「個性を出して着飾れるところがネクタイではないだろうか。」
- 「守り64」ありがとうカードは今も残っているのですか？
以前のPJの活動でありがとうカードの発行枚数を競ったことがある。その際に半ば強制のような雰囲気を感じたことがあり、その後やめさせたかもしれない。ただ、感謝の気持ちを見える形で伝えるという当初の目的自体はいいものだとも思っている。また復活させません。
- 「訓68」出来ないなら出来ないと言おう。代わりはいくらでもいる。「の意味を教えてください。」
会社にはあなたの代わりに出来る人がいます。でもその仕事はあなたに与えられたチャンスなのです。そしてあなた自身にコストがかかっているのも事実。チャンスを手放して何も思わないのですか。求められる人材になりたいのなら、出来るようになる方法を考えて挑戦してください。特に新人は期待値が高いのだから、すぐ諦めずに何でも挑戦してほしい。
- 「訓・守り」は今後も増えていくのですか？
何か気づいたことがあれば今もメモしている。増やしていくことを考えているが、カインズマンノートのページ数の関係もあり思案中。自分の中でもうこの「訓・守り」は十分できていると感じれば外すこともあり得るが、今はまだ早いと感じている。

「にんぎょ」

FY17「にんぎょ」二十新人教育のリーダーを務めます、黒澤です。チーム名である「にんぎょ」は、今年の干支である申年、また「猿」の器用さ、すばしっこさ、世界をあつこいわせる天才肌の側面があるところ、災難が去るなどの由来から名づけました。私たちチームでは、新入社員およびグループ社員が向上心を持って仕事に取り組み、環境づくりをすることを活動目標として活動しております。社員の皆様が笑顔で業務に取り組み、そして会社全体が明るく、前向きな環境であり続けられるように、チーム一丸となって努めてまいります。他PJチームとの関わりも大切に、アクションプランを遂行していく所存でございます。まだまだ未熟なリーダーではございますが、周りの皆様の知恵や知識を吸収しながら成長していきます。1年間を通して、皆様と共に前進していきたいと考えておりますので、今後ともご支援、ご協力のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

「おせんべえ」

FY17産学連携+社会貢献チームのリーダーを務めます、大澤今日子です。チーム名は「おせんべえ」です。若男女から愛されるチームを目指す為、この名前になりました。今期は新たに産学連携が加わり、産学連携を通して教える側のレベルアップを目指すこと、また社会貢献では参加しやすい仕組みにする為、ボランティア休暇規定をボランティア休暇・出勤に変更し、取得率50%を目標としております。はなはだ未熟者ではございますがプロジェクト活動を通してチーム全体の成長につなげていきたいと考えております。そのためには、皆様のお力添えが必要不可欠となります。何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

リーダー オオサワ

「かえるとラクダ」

FY17カイゼン+5Sチームのリーダーを務めます、菅野奈菜です。チーム名は「かえるとラクダ」と致しました。このチーム名の動物には「かえると変える」「改善する」「ラクダ→楽だ→効率UP」という意味を含めております。今期は、5S活動や改善提案活動を全従業員が自発的に実践する状態を目標としております。この目標を達成するためには、まず私たち5Sチームメンバー各々が5Sの基礎・知識を身につけ、学んだことをアクションプランを通して皆様に5S活動や改善活動に積極的に取り組んでいただくよう試行錯誤しながら何事にも取り組んでいかなければなりません。その結果が、身の回りの業務等をスムーズ且つ効率よく行っていくことに繋がっていき、私達は考えます。みなさまのお力添えをいただきながら、一層の努力を重ねて参りますので、何卒宜しくお願い致します。

リーダー カノ

始動!

FY17プロジェクト6

リーダー 決意表明



「ザビ9」

FY17伝道師/カインズノート/1Sのリーダーを務めます、佐藤です。チーム名である「ザビ9」読み方「ザビナイン」は、伝道師の象徴である「ザビエル」の名と、今期最大を冠するメンバー数「9」を掛け合わせた名称です。会社の思いを伝える役割を担うチームとして、全社員が自ら行動を起こせる仕組み作りをすることを活動目標としております。大用現前とカインズマンノートの継続と発展に貢献し、またPJ6全チームのサブリーダーを擁する身として、各チームが各チームについて、主体的に全社員へ指導できる仕組みを作ります。その先駆けとして、今期一大イベントである全チーム勉強会を主催します。まさに伝道師のチェーンをより強固なものにする活動ですが、皆様のお力があるからこそ取り組みでもあります。9の名に恥じぬよう、初志貫徹の意思を胸に職責を務めてまいりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

リーダー サトウ

「LIRK」

FY17危機管理チーム「LIRK」のリーダーを務めます川口です。活動目標としては、地震や火災、サイバー攻撃や金融危機、取引先の倒産、新型インフルエンザなど会社を取り巻くリスクに備え、対策を事前に立案し事業継続に速やかな対応が取れる体制を整えることを目標としております。今期活動の柱としては、①さまざまな金融危機、取引先や協力会社の廃業・倒産に備え、取引先判断基準や与信管理、経営状況の把握等、事業を継続するうえで障害となる事案に対するマニュアルの作成をいたします。②昨年取得した「事業継続マネジメントシステムISO22301」の理解度を高めるため、勉強会の開催や、簡易マニュアルの作成をいたします。③インフルエンザをはじめとした感染症対策に取り組みます。

チームの合言葉である「カインズグループは、私が守ります。」を全社員が言えるよう活動していく所存であります。何卒よろしく宜しくお願い申し上げます。リーダー カワグチ

「カインズウォーカー」

FY17グループ広報・新卒採用プロジェクトのリーダーを務めることになりました。チーム名はひさびさの復活「カインズウォーカー」です。今期は広報活動に加え、新卒採用へ向けた若者の考えを収集し意識した取り組みも新たなテーマとなっております。地域の人々へ、より幅広い世代へ、親しみをもってもらえるように頭をよわわらかく新しいアイデアも取り入れながら発信を続けていきます。今期の合言葉は「周知心」。周知させようとする気持ちを怠りせずに、カインズグループの知名度向上に努めてまいります。カインズグループで起きていること、取り組んでいること、皆様の日々の活動ひとつひとつが広報活動の支えです。伝えるべきことを伝えるべき相手へ、伝えるべきときに、よりよく広めていけるよう精進してまいりますので、今後ともご協力とご支援のほどよろしくお願いたします。

リーダー サイウドウ

消火訓練実施!

10月21日に水元にて防災訓練の一環として消火訓練を行いました。金田消防署水元出張所の方2名についていただき、消火器の使い方についてご指導をいただきました。参加者は金子常務、高倉課長、今成GL、山口TL、川口TL、山本の6名。訓練用の消火器(消火剤ではなく水が出ます)を使い、実際に水噴出させました。普段目にする消火器ですが、意外と知らないことがたくさんありました。後日、社員にも体験してもらおう予定です。



代表後記

新しいプロジェクトチームが発足して最初の大会現前です。今期のチームのリーダーの多くには若手社員が就いてもらっています。また年数がそれほど経っていないのに何故か「さっさと終わらせたい」が、知らないからこそ生まれる新しい発想もあるはず。各チームにはベテラン社員がおります。リーダーたちは存分にやりたいことをやってみて下さい。やった失敗もあり、やらない失敗もあります。しかし、やらない失敗が残ります。経験をどんどん積んだものが多くを語る事ができます。やらない失敗で多くを語るのはただの御託並べです。一時的には注意されることであっても、いずれ大きな評価につながるでしょう。頑張ってください。

今号の裏面は、毎年恒例(?)となりましたプロジェクトリーダーの決意表明です。各リーダーの意気込みに期待します。今号は文字が多くなってしまったので、次号は写真などを多く掲載したいと思います。